

# フットサル競技規則（抜粋）

## (1) フットサルとサッカーの比較

	フットサル	サッカー
キックオフ	直接得点する事は出来ない	直接得点出来る ※8人制は除く
ボールがタッチラインから出たら	キックイン【※1】	スローイン
ボールがゴールラインから出たら	ゴールクリアランス【※2】	ゴールキック
	コーナーキック【※3】	コーナーキック
選手交代	審判の承認を必要としない【※4】	審判の承認が必要 ※8人制は除く
直接FKで罰せられるファウル	ファウルカウントを累積する【※5】	ファウルカウントは累積しない
競技者が退場となったら	補充出来る【※6】	補充できない ※8人制は除く
オフサイド	無い	有る

### 【※1】キックイン

- ・ ボールが出た地点から行う。ボールはタッチライン上、またはピッチの外 25cm 以内に静止させる。
- ・ 軸足の一部をタッチライン上、またはピッチの外につける。
- ・ 準備が出来てから4秒以内に行う。⇒ 4秒を超えたら相手チームのキックインでプレーを再開する。
- ・ ボールがけられてピッチへ入ったときにインプレーとなる。
- ・ 相手競技者はインプレーになるまで、5m以上離れなければならない。 ※U-12においては4m以上離れる。
- ・ キックインから直接得点する事は出来ない。
- ・ 進め方に違反したら、相手チームのキックインでプレーを再開する。

### 【※2】ゴールクリアランス

- ・ ペナルティエリア内の任意の地点からゴールキーパーによってペナルティエリアの外へ投げられる。
- ・ 準備が出来てから4秒以内に行う。⇒ 4秒を超えたら違反の有った地点の最も近いペナルティエリアのライン上から、相手チームの間接フリーキックでプレーを再開する。
- ・ ボールがペナルティエリアの外へ直接投げられたときにインプレーとなる。
- ・ 相手競技者はインプレーになるまで、ペナルティエリアの外にいないなければならない。
- ・ ゴールクリアランスから直接得点する事は出来ない。
- ・ 15歳以下の競技会では、ゴールクリアランスされたボールが、他の競技者に触れるかプレーされる前に、ノーバウンドで直接ハーフウェーラインを超えてはいけない。⇒ 違反したらハーフウェーライン上の任意の地点から、相手チームの間接フリーキックでプレーを再開する。

### 【※3】コーナーキック

- ・ ボールをコーナーアーク内に静止させ、攻撃側の競技者によって行われる。
- ・ 準備が出来てから4秒以内に行う。⇒ 4秒を超えたら相手チームのゴールクリアランスでプレーを再開する。
- ・ ボールがけられて移動したときにインプレーとなる。
- ・ 相手競技者はインプレーになるまで、5m以上離れなければならない。 ※U-12においては4m以上離れる。
- ・ 相手チームのゴールに限り直接得点することが出来る。

### 【※4】選手交代

- ・ 自分のチームの交代ゾーンを利用する。
- ・ 審判の承認を必要とせず、インプレー中、アウトオブプレー中にかかわらず交代できる。（タイムアウト時は除く）
- ・ 選手交代に制限はない。
- ・ プレーしていた競技者がピッチから出たあとに交代要員がピッチに入る。その時に交代は完了する。
- ・ 交代手続きの違反は警告の対象となる。

### 【※5】 直接フリーキック

- ・ 反則の起きた場所から行う。
- ・ 反則を犯した場所が自分のペナルティエリア内のときは、相手チームにペナルティキックが与えられる。
- ・ 準備が出来てから4秒以内に行う。⇒ 4秒を超えたら相手チームの間接フリーキックでプレーを再開する。
- ・ ボールがけられて移動したときにインプレーとなる。
- ・ 相手競技者はインプレーになるまで、5m以上離れなければならない。 ※U-12においては4m以上離れる。
- ・ 直接フリーキックで罰せられる反則は、累積ファウルとなり、その数は累積される。
- ・ 累積ファウル6個目以降の直接フリーキックは、壁なしのフリーキック、または第2ペナルティマークからのフリーキックとなり、守備側競技者はそのフリーキックに対して壁を作れない。また、そのフリーキックを行う競技者は正しく特定され、得点を狙ってキックする。
- ・ その試合の前半に累積されたファウルカウントは、後半に持ち越さない。
- ・ 延長戦を行うとき、その試合の後半に累積されたファウルカウントは、そのまま延長戦に持ち越す。

### 【※6】 選手の補充

- ・ 退場者がでたチームは、次の何れかのとき、副審（第3審判、タイムキーパー）の承認を得て、その都度1人ずつ競技者を補充出来る。
  - 1、競技者が退場となった後、2分間完全に経過したとき。
  - 2、人数の少ないチームが失点したとき。

### (2) その他の主なフットサル競技規則

- ・ 5人以下の競技者によって行われる。(1人はゴールキーパーである)
- ・ 何れかのチームの競技者が3人未満のとき、試合を開始しない。
- ・ 何れかのチームのピッチ上の競技者が3人未満になったとき、試合は放棄される。
- ・ ゴールキーパーが自分のハーフ内で、4秒を超えて手や腕、または足でボールをコントロールしてはいけない。⇒ 4秒を超えたら違反の有った地点から、相手チームの間接フリーキックでプレーを再開する。違反の有った地点がペナルティエリア内のときは、最も近いペナルティエリアのライン上から相手チームの間接フリーキックでプレーを再開する。
- ・ ゴールキーパーがボールをプレーしたのち、相手競技者がプレー、または触れていないにもかかわらず、味方競技者によって意図的にプレーされたボールに自分のハーフ内で再び触れてはいけない。(リターンパスの違反) ⇒ 違反の有った地点から、相手チームの間接フリーキックでプレーを再開する。違反の有った地点がペナルティエリア内のときは、最も近いペナルティエリアのライン上から相手チームの間接フリーキックでプレーを再開する。

### (3) 15歳以下 (U-15) のフットサル競技会 ※U-12を含む

- ・ ゴールキーパーがボールを手で投げる、または足でけた後、他の競技者に触れるかプレーされる前に、ノーバウンドで直接ハーフウェーラインを超えてはいけない。⇒ ノーバウンドで超えたときは、ハーフウェーライン上の任意の地点から、相手チームの間接フリーキックでプレーを再開する。
- ・ ゴールキーパーが『足でボールをける』には、パントキック、ドロップキック、あるいはピッチ面にあるボールをける行為など、全てのキックが含まれる。キックインやフリーキックについても同様である。
- ・ ゴールクリアランスについても、前記【※2】のとおり、他の競技者に触れるかプレーされる前に、ノーバウンドで直接ハーフウェーラインを超えてはいけない。

### (4) 12歳以下 (U-12) のフットサル競技会

- ・ 使用するボールは、フットサル **3号球**とする。
- ・ キックイン、コーナーキックまたはフリーキック時に、相手競技者は4m以上離れなければいけない。
- ・ ペナルティマークは5m、第2ペナルティマークは8mとする。
- ・ 既存のフットサルピッチ等を用いる場合、ペナルティエリアは6mであっても、ペナルティキック、第2ペナルティマークからのキックは、それぞれゴールラインから5m、8mとする。(マーキングの必要はなく、主審、第2審判がその地点を決定する)